

データの統計処理（基礎） 課題

基本課題（提出は必須）

0 から 5 までの整数の一様乱数（0, 1, 2, 3, 4, 5 が同じ確率で出現）を発生させる操作を 50 回行い、各数字の出現頻度を求めるプログラムを作成せよ。プログラムおよび実行結果を提出すること。

発展課題（提出した内容により基本課題の満点の 2 割まで加点）

コイン投げを 10 回繰り返して表が出た回数を数える、という操作を 100 人行い、表が 0 回, 1 回, 2 回, ..., 10 回となったのが何人かを求めるプログラムを作成せよ。

（ヒント 1）表を 1, 裏を 0 とすれば、コイン投げは乱数 `rand()` より作ることができる。

（ヒント 2）表を 1, 裏を 0 とすれば、表の出た回数はコイン投げの結果を単純に足せば求められる。

（ヒント 3）表が 0 回, 1 回, 2 回, ..., 10 回となった人数を数えるのは、基本問題を応用すればできる。

提出締切 次週のプログラミング応用演習が始まる時刻の前まで

提出方法 電子メールで下記へ提出する。

提出先 shigeta@sci.kagoshima-u.ac.jp

Subject の先頭に“ プ応：学籍番号と氏名 ”を記載する。

（例）プ応：2215520012 重田 出

※ ファイルを電子メールに送付できない人は、印刷して重田の研究室（理学部 1 号館 2 階 204 号室）に提出（授業開始時には受け付けないので注意すること）